

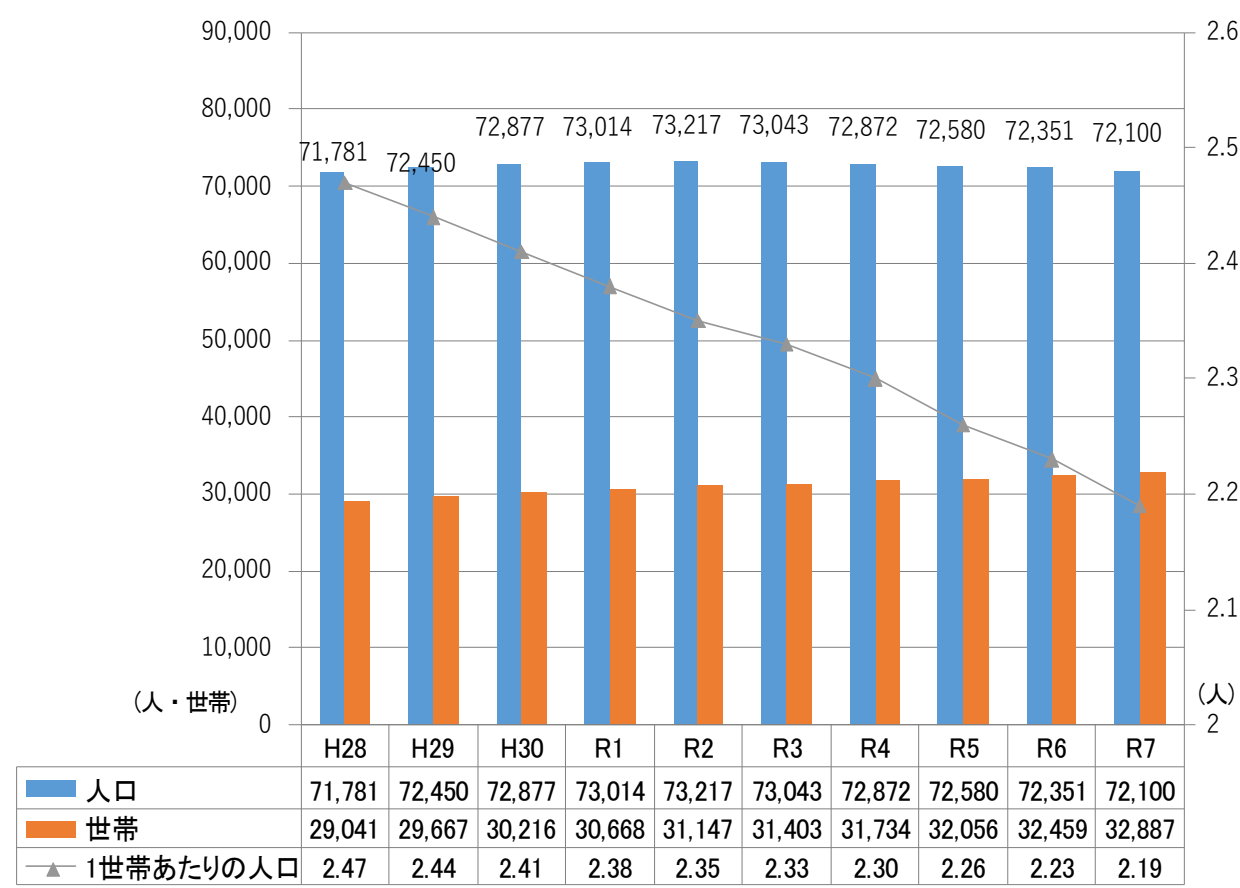
資料3 令和7年度ごみ処理の実績等について

1 令和7年度ごみ処理の実績

(1) 人口の推移

令和7年度における本市の人口は、72,100人で、昨年度より251人(0.35%)減少し、令和2年度以降減少傾向が続いております。また、世帯数は、32,887世帯で、昨年度より428世帯(1.32%)増加しております。1世帯当たりの人口については、2.19人で、昨年度より0.04人(1.64%)減少しております。

図表1 吉川市の総人口及び世帯数の推移(資料:住民基本台帳)



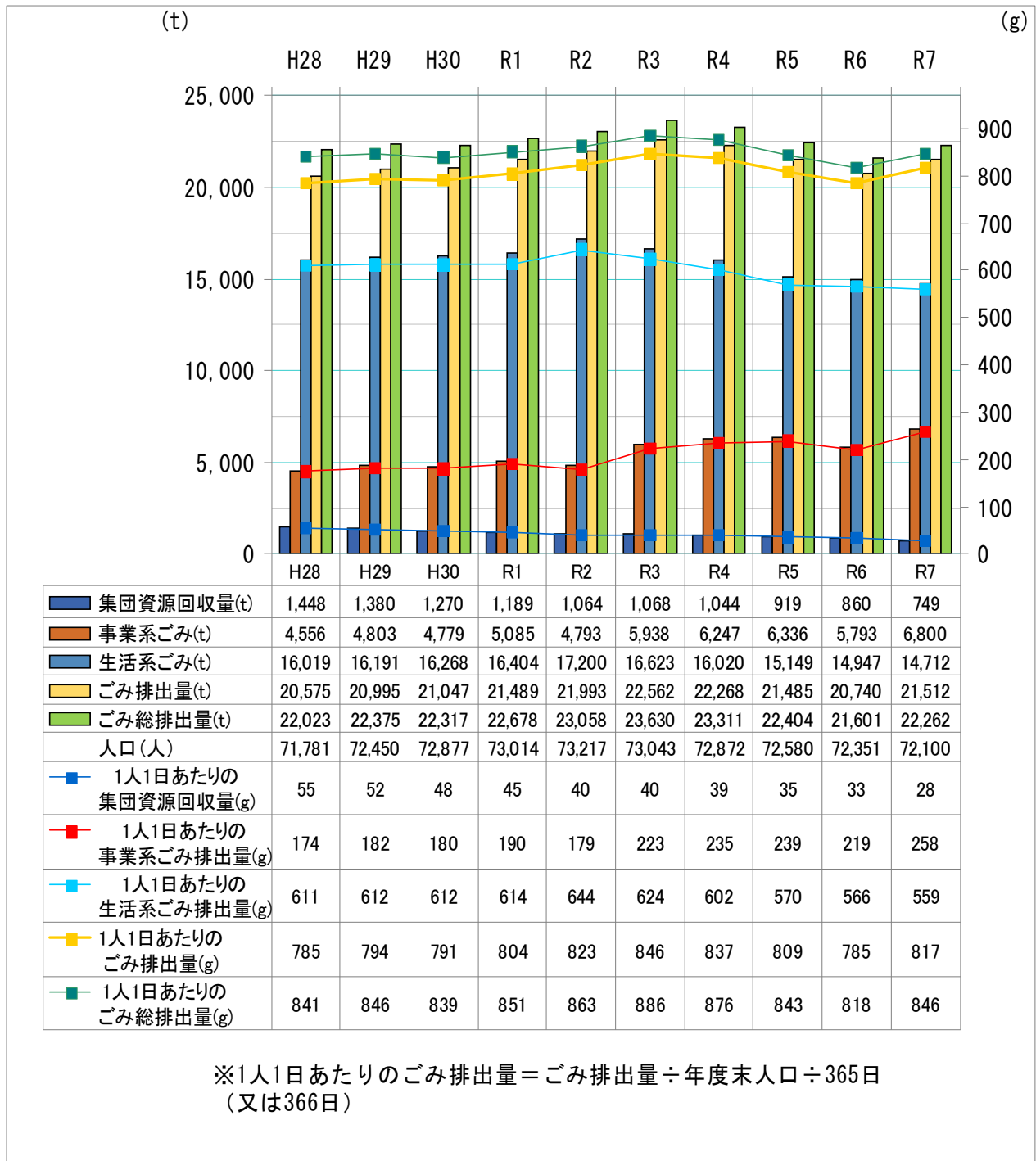
(2) ごみの量の推移

集団資源回収量は、減少傾向にあり、1人1日当たりの量も減少しています。

生活系ごみ排出量は、減少傾向にあり、1人1日当たりの量も減少しています。

事業系ごみ排出量は、まだ高い水準にありますが、昨年度より減少しています。

図表2 ごみの量の推移



図表3 ごみと資源の排出量の実績

(単位 : t)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
年度末人口(人)	71,781	72,450	72,877	73,014	73,217	73,043	72,872	72,580	72,351	72,100
生活系ごみ	燃やすごみ	12,844	12,918	12,909	13,001	13,436	13,086	12,720	12,127	11,738
	燃えないごみ	312	321	330	329	371	317	283	238	242
	有害ごみ	59	61	60	62	65	61	57	52	55
	粗大ごみ	660	730	725	781	910	809	727	610	635
	家庭系ごみ	13,875	14,030	14,024	14,173	14,782	14,274	13,788	13,027	12,670
	1人1日あたりの 家庭系ごみ	530	531	527	530	553	535	518	490	481
	資源ごみ	2,144	2,161	2,244	2,231	2,418	2,349	2,233	2,122	2,073
	かん	251	249	256	249	244	246	234	218	204
	びん	497	487	474	460	458	452	436	415	382
	ペットボトル	252	264	285	283	298	305	306	313	309
	紙・衣類	1,132	1,149	1,220	1,227	1,406	1,337	1,243	1,167	1,137
	新聞	242	211	196	162	162	145	124	123	134
	雑誌	245	342	208	386	300	258	243	175	156
	雑がみ	205	115	313	132	262	273	249	264	189
	段ボール	270	292	315	345	450	446	429	423	444
	紙パック	2	2	2	2	1	1	1	0	0
	衣類	168	187	186	201	230	216	197	182	172
	剪定枝・刈草	13	11	9	12	12	8	14	8	11
	生活系ごみ	16,019	16,191	16,268	16,404	17,200	16,623	16,020	15,149	14,712
	1人1日あたりの 生活系ごみ	611	612	612	614	644	624	602	570	559
事業系ごみ	燃やすごみ	4,204	4,268	4,493	4,677	4,646	5,621	5,907	6,134	6,604
	燃えないごみ	29	34	24	25	24	14	13	16	9
	剪定枝・刈草	324	502	261	383	123	303	327	187	187
	事業系ごみ	4,556	4,803	4,779	5,085	4,793	5,938	6,247	6,336	6,800
	1日あたりの 事業系ごみ 排出量	12.48	13.16	13.09	13.89	13.13	16.27	17.12	17.31	18.63
	1人1日あたりの 事業系ごみ	174	182	180	190	179	223	235	239	258
	ごみ排出量	20,575	20,995	21,047	21,489	21,993	22,562	22,268	21,485	21,512
1人1日あたりの ごみ排出量(g)		785	794	791	804	823	846	837	809	817
集団資源回収量		1,448	1,380	1,270	1,189	1,064	1,068	1,044	919	749
ごみ総排出量		22,023	22,375	22,317	22,678	23,058	23,630	23,311	22,404	22,262
1人1日あたりの ごみ総排出量(g)		841	846	839	849	863	886	876	843	846
再生利用率(%)		18.3	17.9	20.0	19.3	20.2	18.8	18.2	17.7	17.5

※端数処理しているため、合計が合わない場合があります。

(3) ごみの量の比較

図表4から図表10は、本市のごみの量について、1人1日あたりのごみの量の推移と、全国平均、埼玉県平均、東埼玉資源環境組合構成市町である近隣5市1町の平均と比較したものです。なお、引用した資料は令和5年度の実績が最新です。

集団資源回収量は、本市は全国平均や県平均、5市1町平均を上回っていますが、いずれも減少傾向となっています。

家庭系ごみ及び生活系ごみの量については、本市は全国平均より多く、県平均と同等、5市1町平均より少ない状況で、いずれも減少傾向となっています。

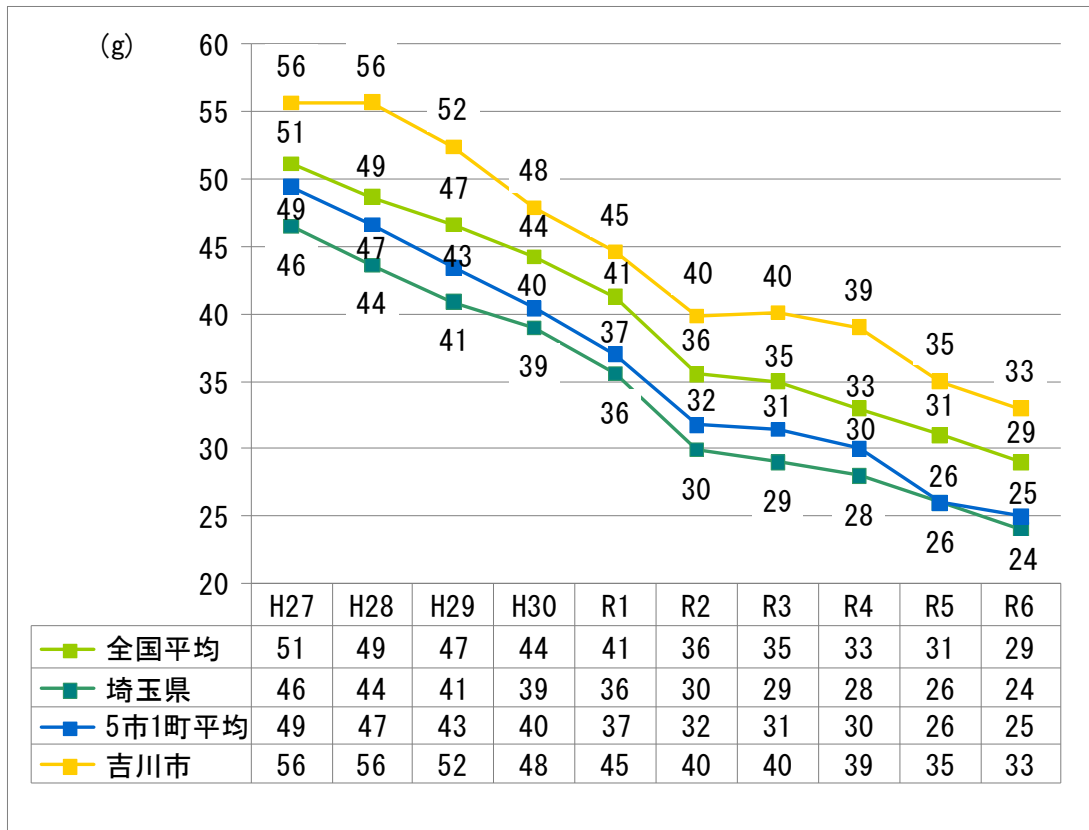
事業系ごみは、令和3年度において大きく増加し、高い水準となっています。

ごみ総排出量及びごみ排出量については、令和3年度以降は県平均や5市1町平均を上回り、全国平均に接近しています。

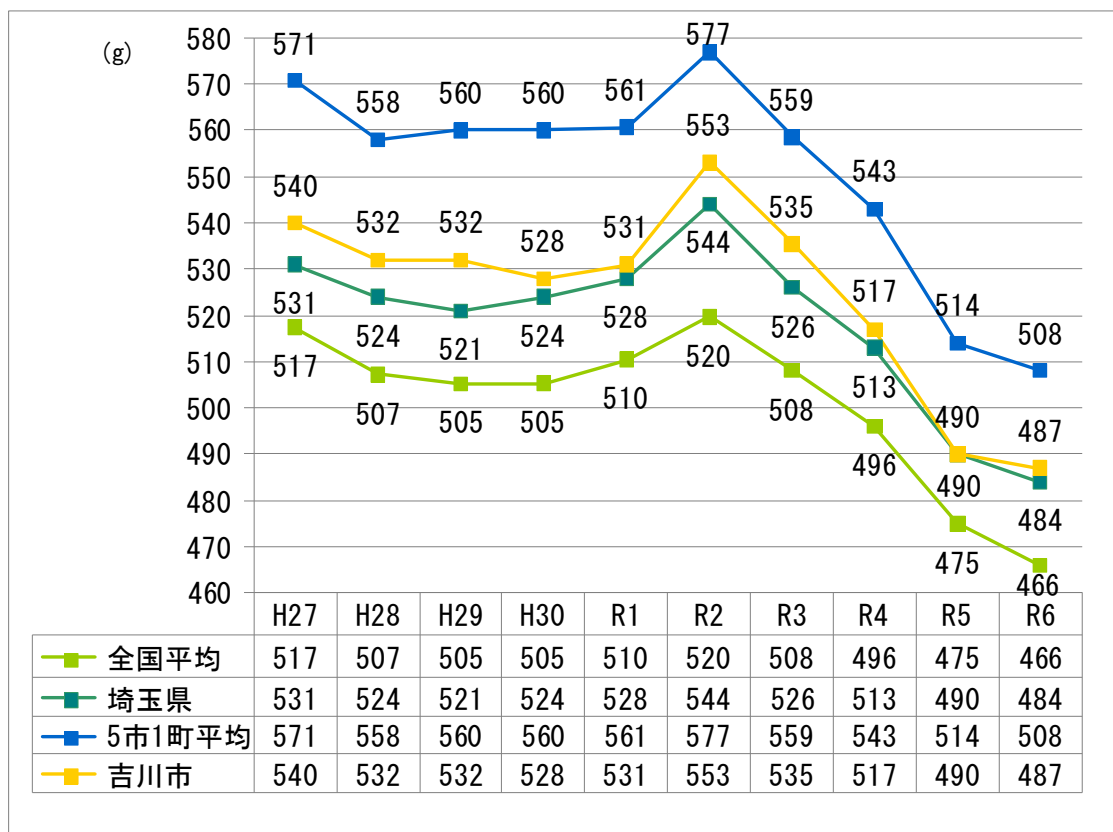
再生利用率は、本市は5市1町平均を上回っているものの、県平均より低く、全国平均より低くなっております。

※本市のごみの量の実績については、原則として、「吉川市清掃事業概要」から引用し、1人1日あたりのごみの量を算出する際の総人口は各年度末3月31日現在の人口を用いていますが、ごみの量の比較に用いた数値は「一般廃棄物処理実態調査結果（環境省）」または「一般廃棄物処理状況の概況（埼玉県）」から引用又は算出しており、1人1日あたりのごみの量を算出する際の総人口は各年10月1日現在の人口を用いています。そのため、同一年度であっても、その他に掲載している本市のごみの量の実績値と異なっている場合があります。

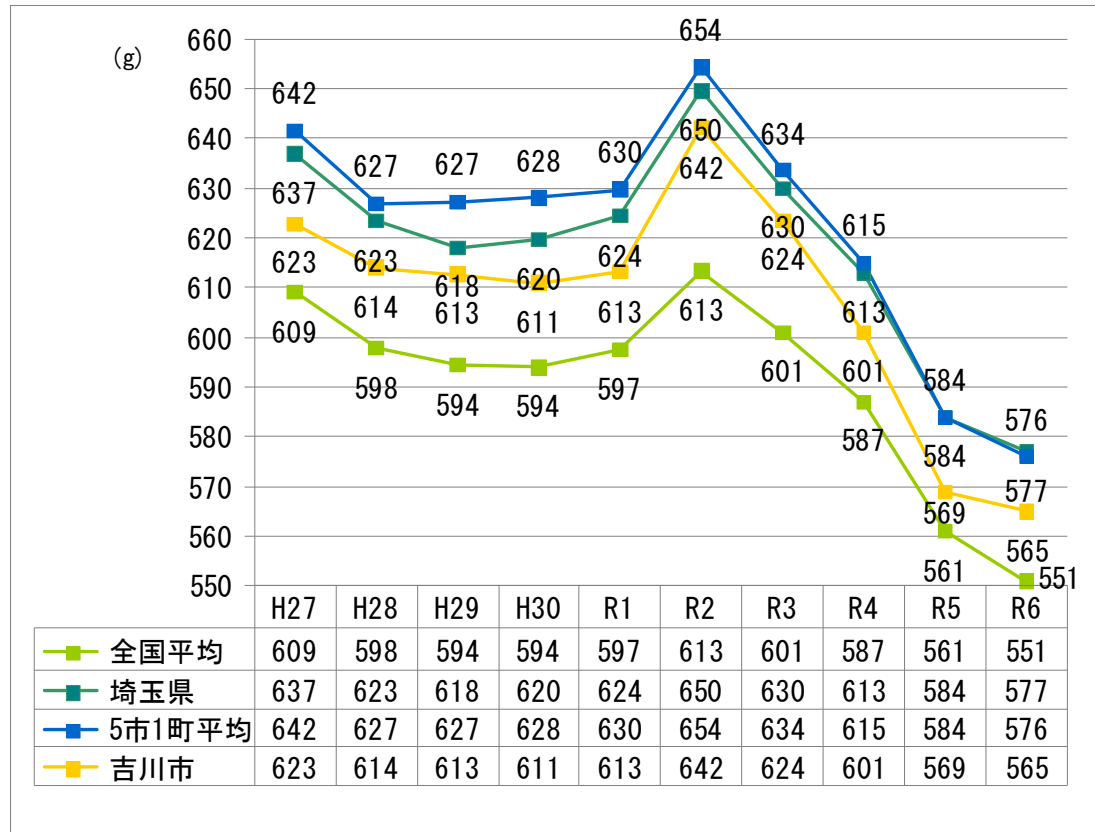
図表4 1人1日あたりの集団資源回収量の比較



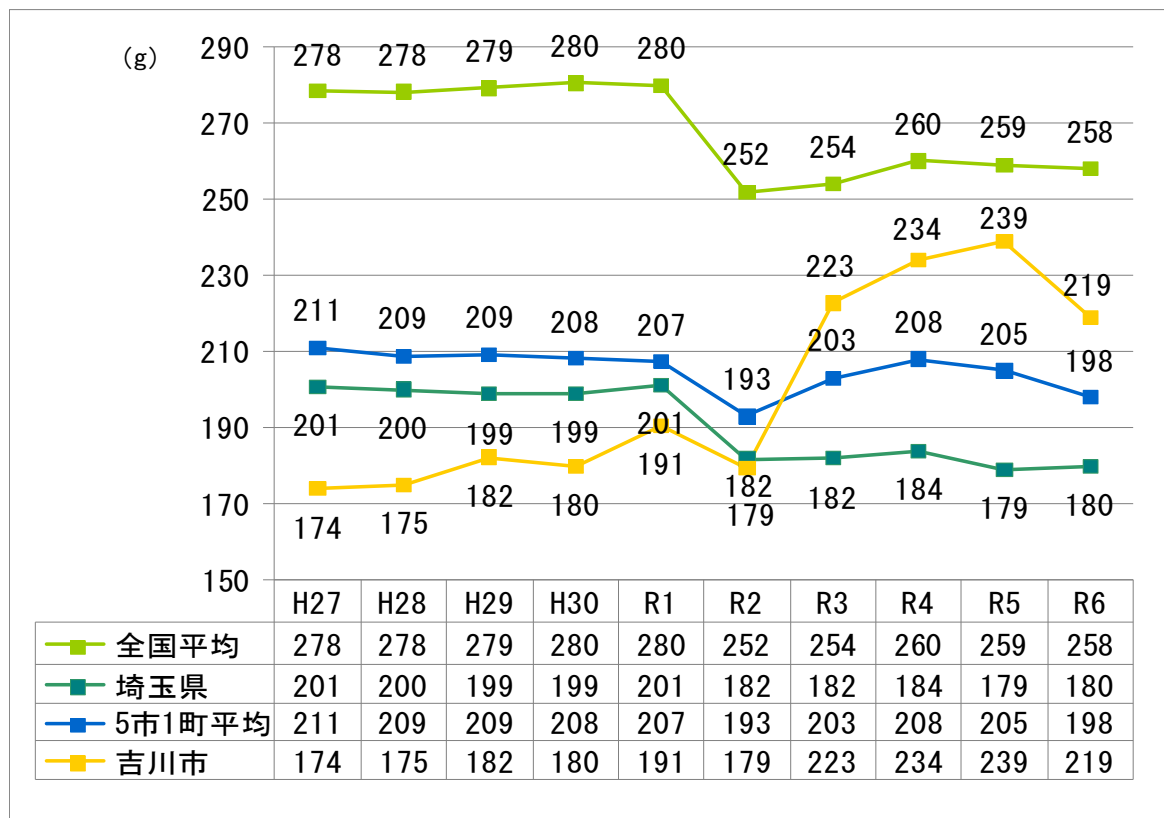
図表5 1人1日あたりの家庭系ごみ排出量の比較



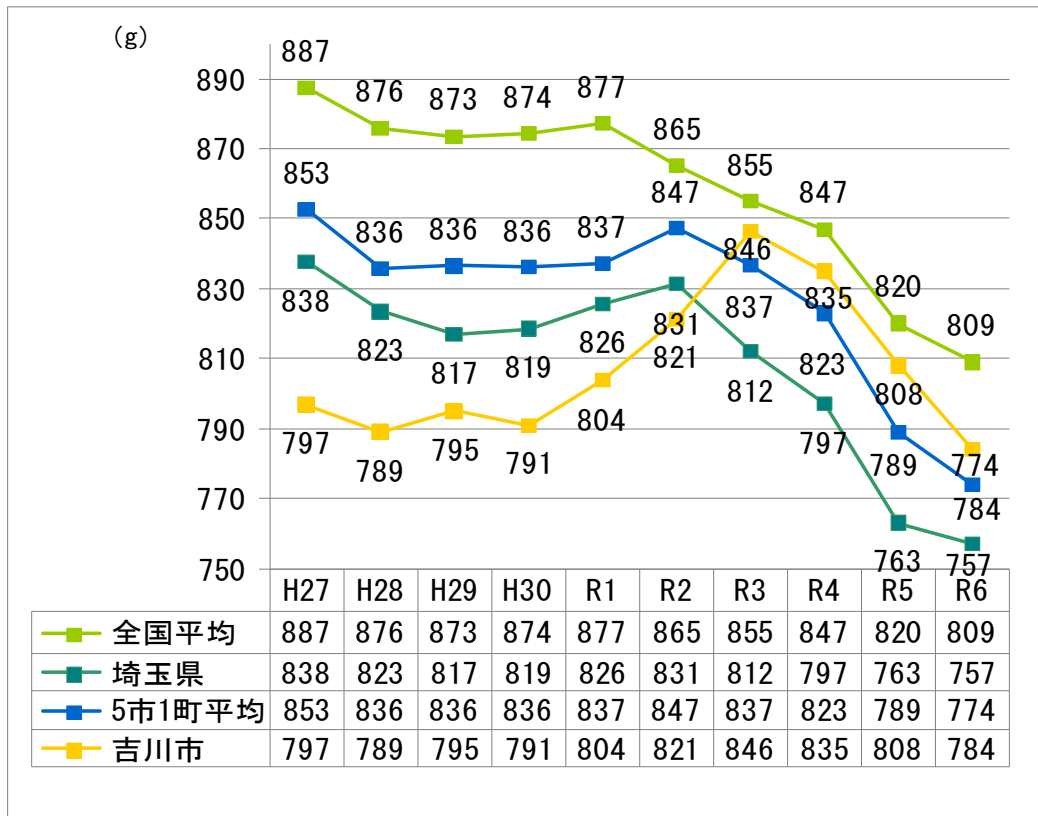
図表6 1人1日あたりの生活系ごみ排出量の比較



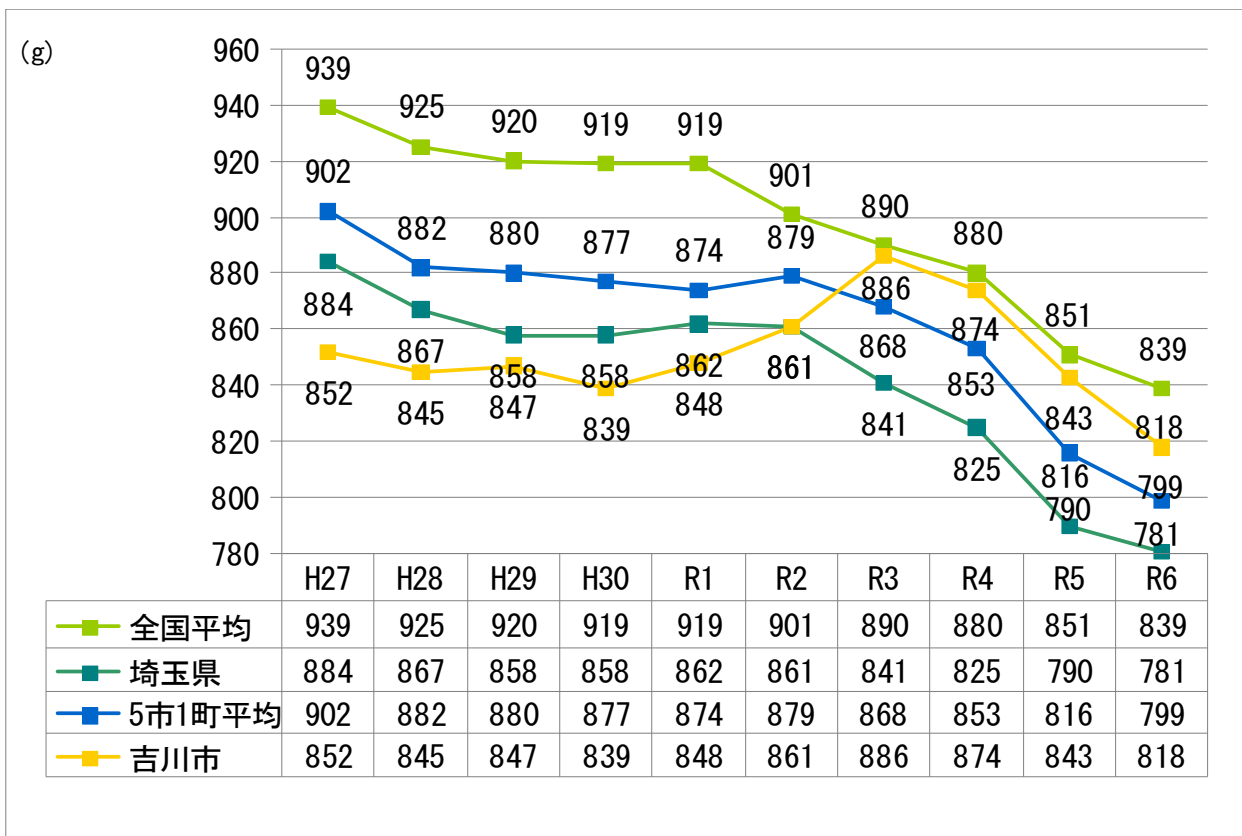
図表7 1人1日あたりの事業系ごみ排出量の比較



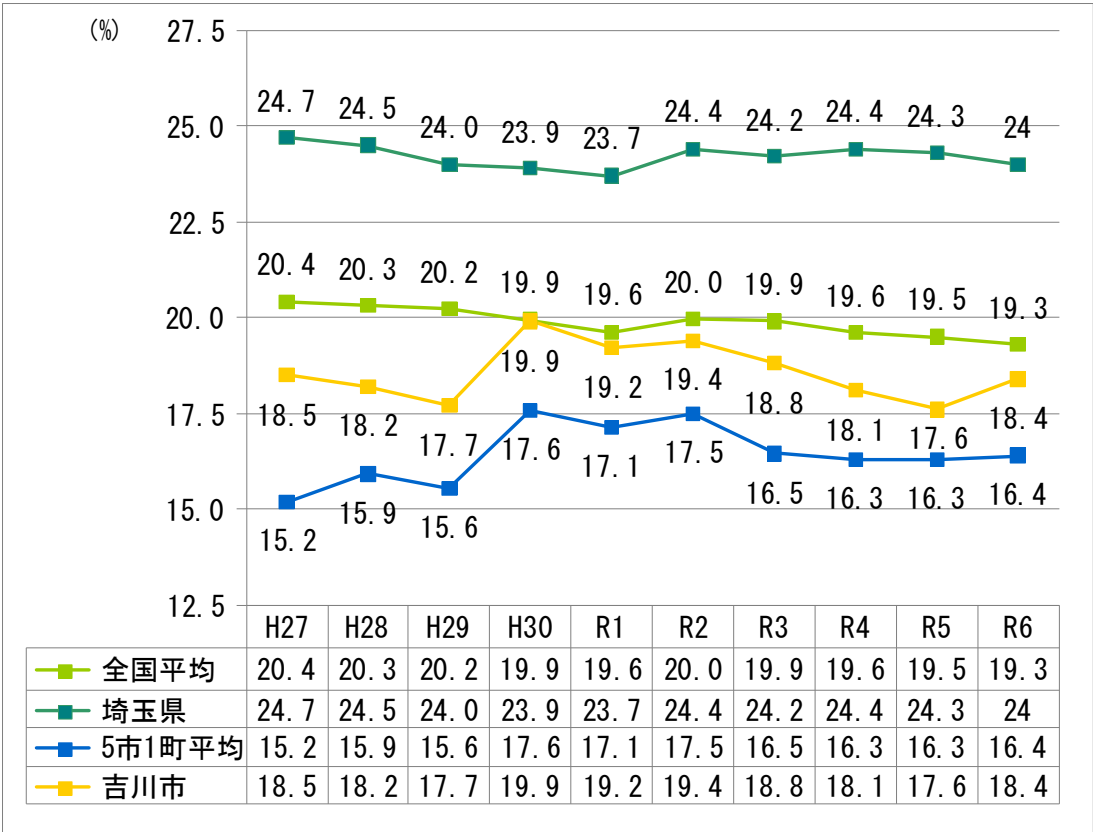
図表8 1人1日あたりのごみ排出量の比較



図表9 1人1日あたりのごみ総排出量の比較



図表 10 再生利用率の比較

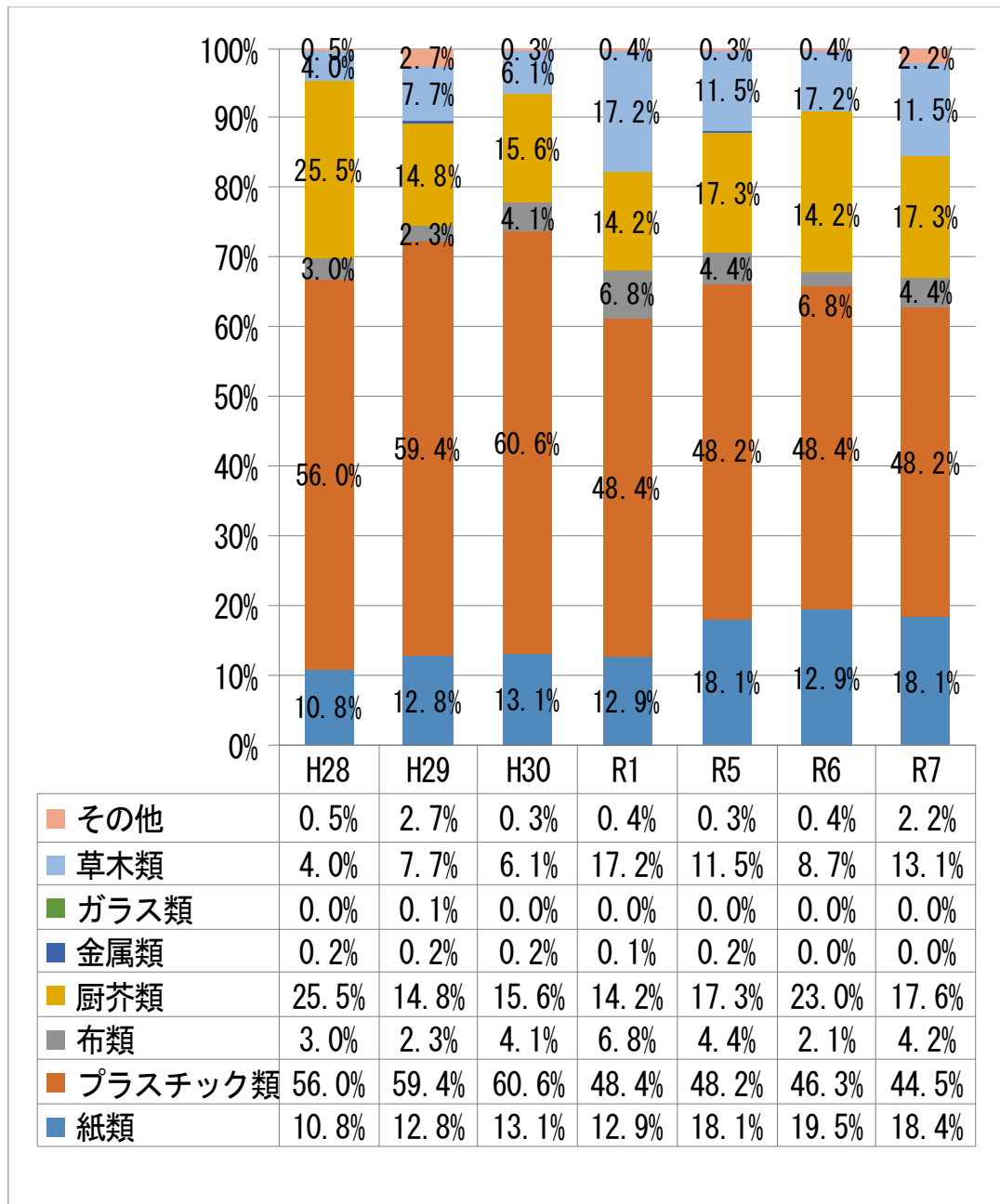


(4) ごみの組成

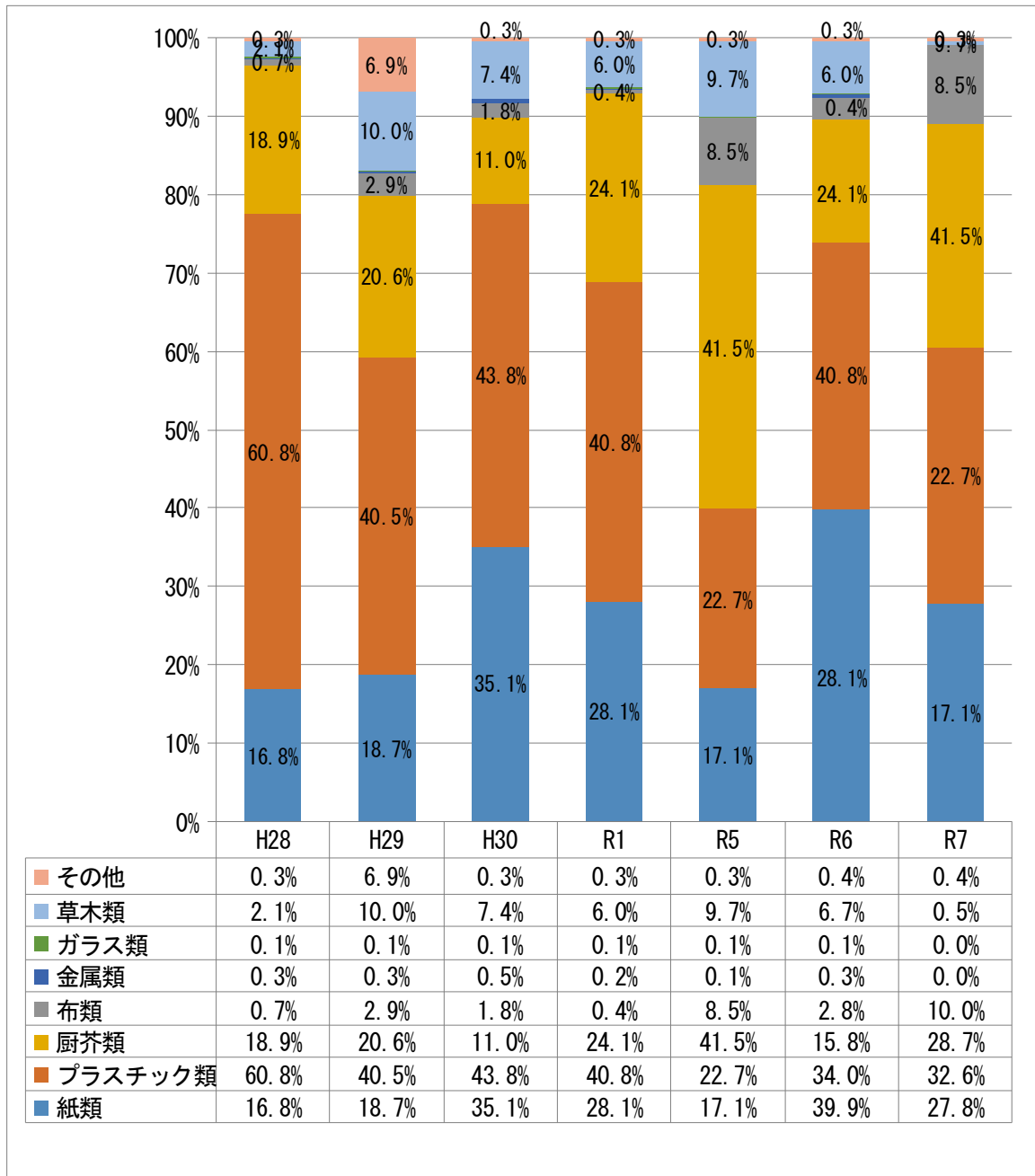
生活系と事業系の燃やすごみの組成については、毎年、東埼玉資源環境組合において、調査を実施しています。

令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から調査を中止していましたが、5類感染症に引き下げられた後、令和5年度の途中から再開しています。

図表11 生活系燃やすごみの組成の推移



図表 12 事業系燃やすごみの組成の推移



(5) 第4次処理基本計画の目標の達成状況

令和5年3月に策定した第4次処理基本計画においては、令和9年度を中間目標年度、令和14年度を計画目標年度として、次の事項について目標値を定めています。

第4次処理基本計画の目標値

① 1人1日あたりのごみ総排出量 (g/人/日)

定義	$= \frac{\text{ごみ総排出量 (生活系ごみ排出量 + 事業系ごみ排出量 + 集団回収量)}}{\text{年度末人口} \times 365 \text{ 日 (または 366 日)}}$	
中間目標	令和9年度	844g/人/日
計画目標	令和14年度	816g/人/日
実績	令和7年度	846g/人/日

② 1人1日あたりの家庭系ごみ排出量 (g/人/日)

定義	$= \frac{\text{家庭系ごみ排出量}}{\text{年度末人口} \times 365 \text{ 日 (または 366 日)}}$	
中間目標	令和9年度	485g/人/日
計画目標	令和14年度	440g/人/日
実績	令和7年度	481g/人/日

③ 1日あたりの事業系ごみ排出量 (t/日)

定義	$= \frac{\text{事業系ごみ排出量}}{\times 365 \text{ 日 (または 366 日)}}$	
中間目標	令和9年度	16.27t/日 5,955t/年
計画目標	令和14年度	16.27t/日 5,939t/年
実績	令和7年度	18.63t/日 6,800t/年

④ 再生利用率（％）

定義	$= \frac{\text{総資源化量 (t/年)}}{\text{（直接資源化量 + 中間処理後再生利用量 + 集団回収量）}} \times 100$	
	ごみ総排出量	
中間目標	令和9年度	22.0%
計画目標	令和14年度	24.0%
実績	令和7年度	17.5%

参考数値

最終処分量（埋め立て量）

定義	$= \text{焼却残渣（東埼玉資源環境組合）} + \text{不燃残渣（吉川市環境センター）}$	
中間目標	令和9年度	69g/人/日 1,921t/年
計画目標	令和14年度	65g/人/日 1,815t/年
実績	令和7年度	63g/人/日 1,670t/年

2 令和7年度における主な事業の実施状況

(1) ごみの発生抑制に関すること

①生ごみ処理容器等の購入費助成

電気式生ごみ処理機26台、生ごみ処理容器4台の補助を実施した。

②再使用の促進

令和6年度に不要品の出品サイトを運営する事業者と締結した2件の協定に基づき、ごみカレンダー等で当該サイトを紹介して不要品の再使用の促進を図った。

「ジモティー」における昨年度に市内で取引が行われた投稿件数は3,736件あり、うち900件は市ホームページから流入したものであった。

「おいくら」におけるアクセス数は1,003件で、市ホームページ経由で査定依頼された件数は76件（依頼商品数は197点）であった。

③紙製生ごみ水切り袋の作成

市制施行30周年記念事業として、紙製生ごみ水切り袋を作成し、今年度より出前講座等の機会を捉えて配布する。

(2) 資源化に関すること

①集団資源回収奨励補助金

集団資源回収奨励補助金の交付を実施した（継続）。

②ペットボトルの「ボトル to ボトル」水平リサイクル事業

令和5年10月から市で収集したペットボトルを再びペットボトルに再生する事業を実施している（継続）。

③家電リサイクル4品目の宅配回収に関する協定を令和6年度に締結

本協定により従来の方法に加えて、宅配回収による利便性の向上を図り、適正なりサイクルを促進する。令和7年度中の利用実績としては、26名38台の利用があった。

(3) 情報提供・啓発活動に関すること

①吉川市LINE公式アカウントの導入

LINE公式アカウントを令和6年8月29日から一般公開し、ごみの収集日について前日に通知が届くようにしたり、ごみの分別や捨て方を検索できたり、ごみのメニューからHPのごみのページに容易にアクセスできるようになった。

直近のLINE登録者数は約7,000名、ごみ受信設定者数は約2,500名となっている。